

環境厚生委員会

植松健一委員長コメント

今回の当委員会での所管事務調査として、富士宮市立病院から事業報告を受けました。

9月1日時点での医師の確保状況と医療体制、また医師確保のため行っている施策等について説明を受けました。

現在、麻酔科医が1名となっている状況に委員から早急に増員できるよう努力をしてほしいと意見が出されました。

また、政策課題である「プラスチックをはじめとするごみのリサイクルについて」では、政策提言を2月定例会で行うこととし、それに向けて今後研究成果をまとめていくということを決めました。



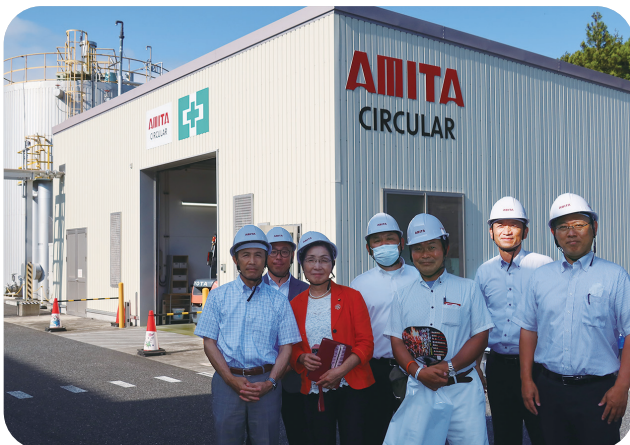
▲プラスチックごみ

先進地視察

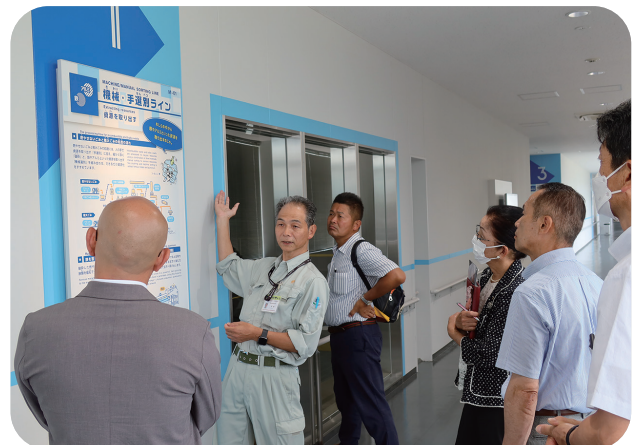
8/6～7 南三陸町：バイオガス事業について 町田市：生ごみのリサイクルについて

当委員会では、8月6日及び7日にわたり宮城県南三陸町ではバイオガス事業について、さらに東京都町田市では生ごみのリサイクルについて視察をしてまいりました。

どちらも生ごみからバイオガスを取り出し、そのガスを使用して発電するというものでありましたが、人口規模による処理量の違いからくる生ごみの収集方法やガス化施設の規模やシステム、さらに環境の違いからくる残渣処理についての考え方の違いなど多くの発見がありました。



▲南三陸町視察



▲町田市視察